



よつぱつうしん



天童市立長岡小学校
学校だより No.11
令和5年3月16日
校長 齊藤厚志

長岡小にかかわる全ての皆様に感謝！

「みんなが力のつく楽しい学校」

「自ら問いをもち、仲間とともに粘り強く課題解決する子供」

本日、インフルエンザウイルス感染拡大防止のため、Zoomにて修了式を行いました。校長室でそれぞれの学年の代表者に修了証を手渡すとともに、長岡小学校の児童347名全員の進級・卒業の認定を子供たちに伝えました。

今年度は、学校教育目標を「みんなが力のつく楽しい学校」とし、教職員だけでなく、児童・保護者・地域みなさんとも共有して、様々な教育活動に取り組んでまいりました。また、めざす子供像を「自ら問いをもち、仲間とともに粘り強く課題解決する子供」と設定し、必要な資質・能力を、全教育活動を通して全教職員で育成しようと、努力を続けてまいりました。

児童・保護者のみなさんによる学校生活アンケート（学校評価）の結果等も大切にしながら、「先の見えない時代」「多様化の時代」を幸せに生きていくための力を更につけていきたいと考えています。今年度のご協力、誠にありがとうございました。

修了式 児童代表の言葉

5年生でついた力

5年 S. T さん

私が5年生の1年間で身についた力は、3つあります。

1つ目は、宿泊学習でついた「団結力」です。自然のぼうけんで、がけ下りやがけ上りをする時に、同じ班の人にアドバイスをしたり、してもらったりしたからです。この力を、6年生の修学旅行やクラス・学年での話し合いなどで活かしていきたいです。

2つ目は、運動会でついた「話し合って実行する力」です。つな引きやリレーの順番をみんなで話し合い、実際に実行することができたからです。この力を、これからのじゅ業などで問題を解く時に、友達と話し合い、結果を実行する時などに活かしていきたいと思います。

3つ目は、ふだんのじゅ業でついた「あきらめないで取り組む力」です。むずかしい問題にちょうせんし、最後まで解くことができたからです。この力を、体育や総合的な学習の時間などでも活かしていけるようになんげりたいです。

6年生でつきたい力は「積極的に意見を言う力」です。そのために、じゅ業などでもっと手を挙げたり、日ごろから意見をしっかりとと言えるように練習したりしていきたいです。

3月6日に、6年生から児童会を引きつぎました。来年度は健康第一委員会の委員長として、今の6年生がしてくれたように積極的に意見を言っていこうと思います。そして、最高学年として、精一杯やりきったと思える1年間にしていきたいです。

天童市教育委員会・天童市スポーツ協会より褒賞

★天童市小中学校優秀児童生徒褒賞【天童市教育委員会】

3年 A. S さん

※第21回ドコモ未来ミュージアム創作絵画コンクール絵画部門ドコモ未来大賞ゴールド

6年 S. R さん

※第20回東北小学校インドアソフトテニス選手権大会男子の部ペア第1位 他

★殊勲賞【天童市スポーツ協会】

6年 S. R さん

※第20回東北小学校インドアソフトテニス選手権大会男子の部ペア第1位 他

修了式 校長の話 ～謙虚・感謝～

先程、修了証を代表者に手渡ししました。児童代表の話にもありましたが、生きるうえで大切な様々な力を、みなさん一人一人が身につけることのできた1年間でした。長岡小の全児童347名が、今年度の課程を修了して、卒業・進級することを認めます。おめでとう、そして、更なる成長を期待しています。

さて、今年度を振り返ると、みなさんは何が一番印象に残っているのでしょうか。学年によって、人によって、様々だと思います。私が一番印象に残っていることは、1つの出来事や行事などではなく、もっと大きくとらえたもので、学校の目標を「みんなが力のつく楽しい学校」に変えて、ここにいる全員で、その目標に近づこうと頑張ってきたことです。まだまだ課題はありますが、先生方、そして、みなさんの努力のおかげで、目指す学校に一步近づくことができた、私は思っています。そのことを、みなさんやみなさんのお父さんお母さんから答えてもらった学校生活アンケートの結果、そして、みなさんの姿などから、感じ取れました。

また、先週、今年度最後の代表委員会の様子を参観させていただきましたが、その際、今年度の児童会目標「なかまおもしろい」に係って、各学級で出された、よかったところや改善すべき課題、そして、「来年度どんな長岡小学校にしたいか」について話し合っていました。とても大事なことだなあと感じて、見ていました。ちなみに、各クラスで既に報告があったと思いますが、どんな長岡小にしたいとみなさんが考えているか、もう一度確認すると、

- ・いじめがない長岡小
- ・みんな仲よし長岡小
- ・人に親切にする長岡小
- ・ルールを守る長岡小
- ・メリハリある長岡小
- ・やることをやってすごい長岡小
- ・思いやりがあって協力できる長岡小
- ・友達や物を大事にできる長岡小
- ・時間を守る長岡小
- ・落ち着いて学習する長岡小
- ・危ないことをしない長岡小
- ・笑顔で明るい長岡小
- ・元気なあいさつができる長岡小
- ・今年度の課題を達成した長岡小

ということでしたが、みなさん、どうですか。私は、この長岡小学校がさらにレベルアップする1つの鍵は、「児童会活動」だと考えています。このことを受けて、来年度、5年生を中心に、さらに自分たちで本気で考え行動していってください。期待しています。

最後に、今年度の締めくくりにあたって、2つの言葉をみなさんに贈ります。私が、長岡小学校の校長になってから、特に大事にしている言葉・気持ちです。それは、「謙虚」と「感謝」です。「謙虚」とは、「自分を偉い、優れているなどと思ったりせず、広く素直な心で、他の人から学ぼうとする気持ち」のことです。「感謝」はわかりますね。人や物などに対する「ありがとうという気持ち」です。みなさんは、みなさんに係るたくさんの人たちのおかげで、様々なことを学び、力をつけ、そして、無事今日を迎えることができました。今日と明日は特に、先生方、家族、地域の方々、そして、ともに頑張ってきた仲間、に、「謙虚」な気持ちで接し、「感謝」の気持ちを表してみましょ。う。「ありがとう」がいっぱい飛び交う2日間になったら、とても素晴らしい今年度の締めくくりになると思います。そして、それが、みなさんが目指す学校、「みんなが力のつく楽しい学校」、そして、みなさんのよりよい未来に繋がっていきます。ぜひ、長岡小の全員が実行してください。

これで修了式の話が終わりますが、1年間一緒に頑張ってきてくれて、本当にありがとうございました。